

【R5 カリ用】「教職実践演習振り返りシート」記入方法

【目的】

この「教職実践演習振り返りシート」は、「教職実践演習」の授業の時点で、学生それぞれが自分の「大学での学び」を総合的に振り返り、相対化するための手がかりとするためのものである。

【記入の方法】

- 1) 氏名（フリガナ）：各頁それぞれに記入。
- 2) 学籍番号、類、コース・プログラム：1 頁に記入。
- 3) 取得免許種：いわゆる「主免」について1 頁に記入。
- 4) 実習校：いわゆる「主免」の「教育実習」（4 年次）について1 頁に記入。ただし「教育実習」を履修しなかった学生は「教育実習」（3 年次）について記入。

副免のための実習については、「副免（選択実習含む） 自由選択等」欄に記入。

- 5) 「授業での学び」（1 頁）：各カテゴリーでの自分の学びを振り返って、「特に学修過程で良かったこと」および「今後、修得すべきこと」を各項目に箇条書きで「数項目」程度書く。
- 6) 「授業外での学び」（2 頁）：大学の授業以外に、大学で学んでいる時期に体験したことの中で、自分の今の成長に有益であったと思われること、あるいはその逆を書く。
- 7) 「大学での学び全体を振り返って」（2 ～ 3 頁）：それぞれの個別の学習内容ではなく、全体を総合して考察する。「最終試験」のための課題整理の機会とする。
- 8) 振り返りシートは、本授業の中で2 回、作成する。作成したものは第1 回～3 回の中で担当教員より指示があったときに提出する。そして、第14, 15 回では、本授業で学んだことを踏まえて最初に提出したものに加筆・修正を行い、再度提出する。2 度目の提出の際には、3 枚目の「大学全体の学びを振り返って」も作成する。（1 度目の提出の際には、作成の必要はない）。提出の際には、必ずコピーを取り、提出したものを教職実践ポートフォリオに綴じこんでおく。

以上

[illegible]

